

くらし・子育て 丸ごと応援します!



子どもの幸せ “お金の心配” せず安心して子育てできる京都に



子ども医療費無料化を議会でできりかえし要求し、
今秋から「3歳から月3000円まで自己負担」は「1500円」に引き下げへ。
 でもまだ京都は遅れています。中学卒業まで無料化へがんばります。

- ▶ 中学校でも、小学校のように全員が食べるおいしい給食を
- ▶ 認可保育所を増やし、保育の質を守り、待機児童を本当にゼロに
- ▶ お金の心配なく大学に行けるよう、給付制奨学金を

子どもたちのために保育の質の向上に全力で取り組んでおられる成宮さんに期待します。

川島保育園園長 山内いづみさん

いのちを守る 国保料引き下げ、安心できる介護・医療を

住民の声に耳をかたむけ、願い実現のために一緒に考え行動してくれる成宮さんに期待します。

元椋原中学校教員 森晋一さん

- ▶ 高すぎる国保料・介護保険料、高齢者の医療費窓口負担を引き下げます
- ▶ 介護の制度改善を許さず、年金で入所できる特養ホームの増設を
- ▶ 障害者・障害児の支援をつよめ、負担の軽減をすすめます

若者に仕事 ブラックな働き方ゼロ、正規雇用を拡大

- ▶ 長時間労働を規制し、過労死やパワハラ・セクハラをなくします
- ▶ 非正規→正規雇用への転換をすすめます
- ▶ 中小企業支援とセットで最低賃金時給 1500円以上に引き上げを



9条改憲ストップ 自衛隊員、若者のいのちを守ろう



- ▶ 自衛隊の海外派兵や軍備拡大ストップ
- ▶ 自治体による自衛隊への若者の個人情報提供をやめさせます

▶ 桂自衛隊のそばで西京ピースウォークのみなさんとアピール

12月府議会意見書・決議の議決結果

件名	提案党派	議決結果	賛否の状況					
			共産	自民	府民	公明	維新	無
国民健康保険料(税)を協会けんぽ並みに引き下げをを求める意見書	共産党	否決	○	×	×	×	×	×
消費税の10%増税中止を求める意見書	共産党	否決	○	×	×	×	×	×
子どもの医療費助成を拡充し、中学卒業まで窓口無料化を求める決議	共産党	否決	○	×	×	×	×	×

消費税10%ストップ。9条改憲・原発再稼働 NO! 隠ぺい 改ざん 安倍政治とキッパリ対決

行動するの 子どもいのちくらし 平和のために

府会

“子どもたちの笑顔と幸せ、いのちを守ることが一番”とがんばってきた8年間。
 「子どもの医療費は無料に」「小学校のような全員制の中学校給食を」「ブラックな働き方やカローンをなくそう」など、みんなで署名を集め、ねばりつよく議会でとりあげ続けることで、政治は動かせる! というのが私の実感です。
 …「しょうがない」なんて言わないで、あきらめないで一緒に変えていきましょう!



日本共産党
京都府議員

成宮まり子

なるみや

府会議員2期。1969年滋賀県彦根市生まれ。彦根東高校卒、京都市立芸術大学美術学部卒、同大学院美術研究科修士課程修了。2017年度川島保育園保護者会長、2018年度桂川区西上桂自治会副会長、体振ソフトバレーボール部員。趣味は園芸、絵本の読みかせ。家族は陶芸家の夫、長女(高1)、長男(6歳)。上桂前川町在住。

成宮まり子



私の原点 ~とにかく現場。困っている人をほっとかない!

1995年、市立芸術大学の大学院を修了する直前に起きた阪神淡路大震災。いてもたってもいられず、初めて救援ボランティアに参加。被災者に冷たい政治を目の当たりにし、この現状を変えたい! と政治を志す道を歩き出しました。2008年、「ハケン切り」で仕事や住まいを奪われた若者や路上生活におちいった人々を支えようと「反貧困ボランティア」を学生のみなさんと一緒に立ち上げ、京都駅周辺での炊き出し、立ち直りへの支援をささやかながら続けてきました(写真)。府会議員になっても、災害でも生活相談でも、「とにかく現場」「困っている人をほっとかない!」をいつも大事に、走り続けています。

いつでも 願い届けて16年 地域の声を出発点に。

議会に送っていただき4期16年。
 みなさんからお聞きした暮らしの実態や願いを市政に届けてきました。
 みなさんの声が私の力です。
 税金のムダづかいや福祉・住民サービスの切りすてを許さず、暮らし・福祉の充実へ頑張ります。
 ご意見、ご要望をお聞かせください。



京都市議員



河合ようこ

日本共産党 市会
かわい



プロフィール ● 1962年1月、兵庫県篠山市生まれ。龍谷大学短期大学部社会福祉科卒業。共同児童保育所、川島保育所で20年勤務。2003年から京都市議員4期目。まちづくり委員会副委員長、教育福祉委員会副委員長、交通水道消防副委員長、人権擁護委員など歴任。現在、総務消防委員長。西京健康友の会幹事。歌を歌うこと、山登りが好き。昨年2月、ハーフマラソンに挑戦。家族は夫と一女。椋原前田町在住。

子どもと働く仲間を守りたい ~保育士20年 私の原点~

たくさん子どもや保護者、福祉職場の仲間と関わる中で、大人の安心が子どもの安心・安定につながることを実感してきました。長時間・過労労働、低賃金、人手不足の解決、福祉予算の拡充がどうしても必要です。子どもの笑顔、働く人たちの安心のために力を尽くします。



安心して住み続けられる西京区に

消費税10%への増税は中止を!

年金が毎年減られ、給与も思うように上がらない中、消費税が上がったら暮らしも営業も立ち行きません。「消費税増税中止を国に求める意見書」を上げるように要請する市民からの請願が114件も議会に提出されました。日本共産党議員団18人は賛成しましたが、他の議員の反対で不採択に。しかし市民の多くは増税を望んでいません。あきらめず「増税中止」と一緒に声を上げましょう。

いのち・暮らしを守り、充実するために頑張ります!

- 敬老乗車証は今の制度で民間バスにも使えるように。西京区の交通をもっと便利に! 運賃を下げて。
- 子どもの医療費は中学校卒業まで無料に。
- 国民健康保険料や介護保険料の引き下げを。
- 中学校でも小学校のように全員に温かくておいしい給食を。
- 保育を希望する人が安心して預けられる保育・学童保育に。福祉職場の給与アップと職員増員を。
- 返済不要の奨学金制度をつくる。



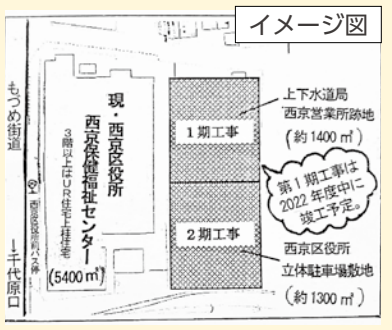
すべての被災者支援と災害対策の強化を



昨年の地震、大雨、台風は甚大な被害をもたらしました。大変な思いをされたことと思います。日本共産党議員団は直ちに現場を調査し、行政に必要な要望や提案を行ってきました。また、被災者住宅再建等支援制度などをニュースにしてお知らせし、喜んでいただきました。「大型開発よりも被災者支援や防災対策」が必要です。

区役所整備 市民の声をきき、交通アクセスも改善して!

京都市は、区役所と保健福祉センター別館(川西市宮住宅の1・2階)を1か所にまとめる庁舎整備を行うと発表しました。庁舎がまとまることで区民が便利になる面がありますが、区役所へのアクセスの課題はそのまです。「区役所に行くバスがなくて困っている」「せめて午前と午後1本ずつでもバスがほしい」などの要望を聞いています。区役所整備の検討にあたっては、市民や職員の意見をしっかりと聞いて反映すること、どの学区からも区役所へのバス路線を確保すること、庁舎整備を待たずに川西市宮住宅保健福祉センター別館の耐震・バリアフリー化を急ぐことを私は求めています。



区役所整備のスケジュール案	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
基本計画の策定					
		第1期設計等			
			第1期工事		
				供用開始	